



令和元年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会 開催要項

1. 趣旨

全国の都道府県スポーツ少年団リーダーの相互研修および情報交換を通じ、リーダーの資質向上と各都道府県リーダー会および全国的ネットワークの充実・強化を目指し、各都道府県スポーツ少年団リーダー代表による全国会議を開催する。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団

3. 後援 (予定)

スポーツ庁

4. 期日

令和元年 6 月 15 日(土)～6 月 16 日(日) 1泊2日

5. 会場

<1 日目>国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1 TEL : 03-3467-7201

<2 日目>東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井カンファレンス

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 1 番 4 号

東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー 4 階 TEL : 03-3246-1111

※ 会場への荷物の送付および電話連絡は一切禁止する。

6. 参加条件・人数

○リーダー代表者(1名)

以下(1)または(2)の参加条件を満たす者。

(1) 令和元年度スポーツ少年団登録を行い、義務教育を修了したシニア・リーダー資格保有者で、都道府県リーダー会会長である者。

※ 都道府県リーダー会会長が参加できない場合は、それに代わる者でも参加可能。

※ シニア・リーダー資格を保有していない場合は、ジュニア・リーダー資格保有者でも参加可能。

(2) リーダー会未設置の場合は、令和元年度スポーツ少年団登録を行い、義務教育を修了したシニア・リーダー資格保有者で、リーダーの中核として活動し、将来リーダー会の中心として活躍が期待される者。

※ シニア・リーダー資格を保有していない場合は、ジュニア・リーダー資格保有者でも参加可能。

○育成担当指導者(1名)

令和元年度スポーツ少年団指導者または役職員登録をしている者で、都道府県リーダー会において指導的立場にある者、またはジュニア・リーダースクール講師・運営担当者(2019年4月1日現在)。

7. 内容

<1 日目>

- ・ 情報提供・講義
- ・ 全体発表会：ブロック研究大会ポスター発表
- ・ 情報交換会：ワールドカフェ方式
- ・ ブロック別連絡会

<2 日目> (※第2回ジュニアスポーツフォーラムのプログラムに参加)

- ・ 特別講演 「ジュニアスポーツから見たスポーツ少年団」
演者：萩原 美樹子 (バスケットボールU-16、U-18、U-19 女子日本代表ヘッドコーチ/
日本スポーツ少年団副本部長)
- ・ 分科会 (パネルディスカッション)
 - A : ジュニア期におけるスポーツとの多様なかかわり方
 - B : 子どもたちのスポーツ指導現場に動きの質の観点や評価を導入する意義
 - C : 地域におけるスポーツ少年団の役割
 - D : スポーツチーム・クラブ運営におけるガバナンスの構築

8. 参加申込

都道府県スポーツ少年団は推薦者および提出書類を取りまとめ、下記により申し込むこと。

(1) 申込先：〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団

(2) 申込期限：令和元年 5 月 17 日(金)

(3) 提出書類：申込書

※ 申し込みいただいた時点で参加者として決定します。参加者へは 6 月上旬に開催にあたっての事務連絡および事前資料を送付します。

※ 全体会発表担当道県のデータ提出は 5 月 24 日(金)まで。

※ 2 日目に第 2 回ジュニアスポーツフォーラムに参加するため、希望分科会を記入してください(別添要項参照)。なお、希望分科会の指定はありません。

9. 経費

(1) 参加料：無料

(2) 交通費：当協会が定める旅費規程に基づき補助する。

また、支給方法は所属都道府県スポーツ少年団の指定口座への振り込みとする。なお、2 日目の会場には、2 日目(6/16)の朝に各自公共交通機関で移動する。

(3) 宿泊費等：期間中の食事代を含む宿泊費および必要な教材は、日本スポーツ少年団が負担または用意する。

10. その他

(1) 参加者は筆記用具およびリーダー会や討論テーマに関する資料を持参すること。

(2) 都道府県内で全体討論会のテーマについて活動状況、課題、考えられる策等を議論し、現状把握および意見の集約を行った上で参加すること。

(3) 都道府県の代表としてふさわしい服装で参加すること。

(4) 参加申込にあたって収集した個人情報(参加可否の通知・関連資料の送付・参加者名簿作成を目的に使用します。また、本連絡会中に撮影した写真等については、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページや報告書および東京 2020 組織委員会への報告等において利用することがあります。なお、この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合を除く)。

11. 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修

本連絡会の参加により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は 2 ポイント、バウンドテニス資格は 1 ポイント、チアリーディング(コーチ 3 のみ)資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の 1 回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。(2019 年 4 月 1 日現在)

水泳、サッカー、スノーボード、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック(コーチ 4 のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー

詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。